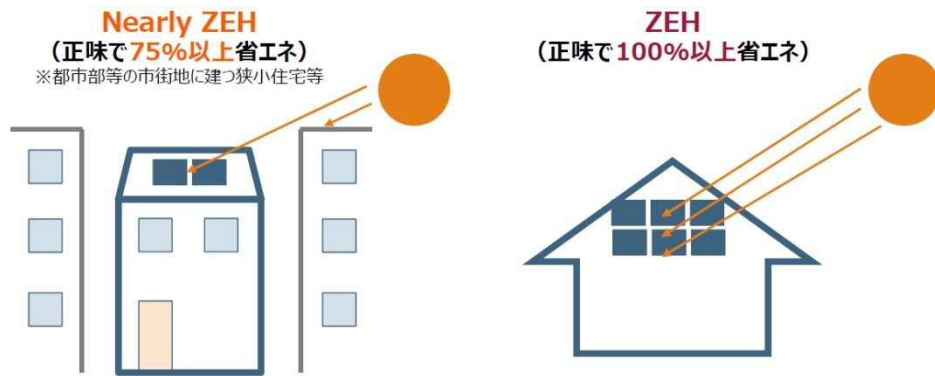


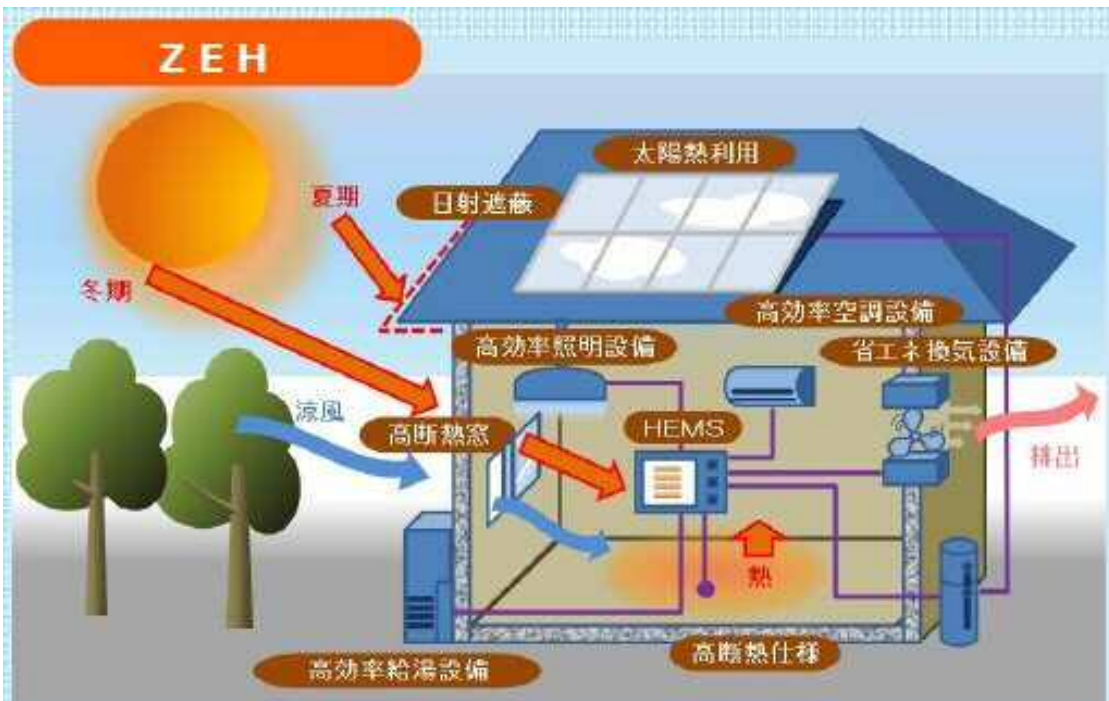
■ ZEHとは？（エネルギーを創る住宅）

- ZEHの「高断熱基準」「設備の効率化」で20%以上省エネを満たした上で、**太陽光発電等によりエネルギーを創ることで、正味でゼロ・エネルギーを目指す**
- ただし、屋根が小さい・日射が当たりくい住宅では、エネルギーを創ることに限界があるため、評価に考慮することが必要
- **正味で75%省エネを達成したものをNearly ZEH**  
**正味で100%省エネを達成したものをZEH**

※100%省エネ、75%省エネの判定方法は省エネ基準に従うが、その対象は、空調・給湯・換気・照明設備とする。また、省エネ基準では自家消費分のみを考慮するが、ここでは売電分も考慮する。（ただし、余剰買取における余剰売電分に限り、全量売電については考慮しない。）



年間で消費する住宅のエネルギー量が正味でおおむね0以下



■ ZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）目標

受注する住宅のうち ZEH（Nearly ZEH を含む）が占める割合を 2025 年までに 50%以上とすることを目標とします。

	平成 28 年度 実績		平成 29 年度 実績		平成 30 年度 実績		平成 31 年度 実績		令和 2 年度 実績		2025 年度 目標	
	注 文	0%	注 文	0%	注 文	0%	注 文	0%	注 文	0%	注 文	20%
ZEH 受託率	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%
	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%
	合 計	0%	合 計	0%	合 計	0%	合 計	0%	合 計	0%	合 計	20%
	注 文	0%	注 文	0%	注 文	0%	注 文	0%	注 文	10%	注 文	55%
Nearly ZEH 受託率	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%
	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%
	合 計	0%	合 計	0%	合 計	0%	合 計	0%	合 計	10%	合 計	55%
	注 文	0%	注 文	0%	注 文	0%	注 文	0%	注 文	10%	注 文	75%
ZEH シーズ <sup>※</sup> 委託率の合計 (ZEH 受託率+ Nearly ZEH 受託率)	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%	建 売	0%
	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%	既 築	0%
	合 計	0%	合 計	0%	合 計	0%	合 計	0%	合 計	10%	合 計	75%

### ① Z E H の周知・普及に向けた具体策

ゼロエネルギー住宅のランニングコストの削減見込分をイニシャルコストに加えることでトータルコストが同程度となっても快適生活・快適設備が得られる分お得という Z E H のメリットを十分知って頂く為にチラシ・ホームページや完成内覧会を通じて、ゼロエネルギー住宅の周知をして行きます。ゼロエネルギー住宅を建てたお客様にアンケート調査し、見学会やホームページ等で情報発信して行きます。

### ② Z E H のコストダウンにむけた具体策

屋根形状や間取りを極力シンプルにした Z E H 対応の住宅を企画化することによりコストのかかる余分な材料・工事費削減し、高性能断熱材・高断熱サッシ・高性能ガラス・高効率給湯設備・太陽光発電設備の性能を地域にあわせて十分発揮できるような仕様を選定する。

### ③ その他の取り組みなど

Z E H について技術、知識の向上に努めるため、セミナーや勉強会に積極的に参加し、情報収集を行い、お客様に最新の情報をお届け出来るように取り組んでまいります。高断熱、通風、日射制御、採光等の自然の力を活用し出来る限り設備機器に頼らなくても快適な生活が出来るように自然エネルギーを利用したパッシブデザインの住宅を造り、安心して快適に暮らせる住宅造りをして参ります。

## 実施体系図

